

新型コロナウイルス感染症の対策についての取り組みとお客様へのお願い

南海国際旅行では、お客様及び弊社スタッフや地域の皆様に対して、安心してご旅行いただけるよう、[旅行業における新型コロナウイルス対応ガイドライン](#)に沿って感染症予防の取り組みを行っております。

また、ご利用いただく、宿泊・食事施設や運送機関なども、国や自治体・各業界の対策ガイドラインの下、感染症予防の取り組みを行っており、ご旅行中のサービス提供にかかわる感染症予防対策が確実に実施されている施設や運送機関を選定しておりますので、ご安心してご旅行をお楽しみください。

基本対策

1. 3密:参加者の制限やソーシャルディスタンスの維持確保、利用空間の換気に取り組みます。
2. 飛沫:参加者同士の距離確保やマスクの着用をお願いし、飛沫機会の低減に取り組みます。
3. 接触:接触箇所の定期的な消毒や消毒液を適所へ配置し、接触機会の低減に取り組みます。
4. 体調:健康確認シートで体調の確認を行い、出発前・旅行中の定期的な検温に取り組みます。

交通機関



観光バス

- ・乗務員およびガイド(乗務する場合は)、お客様及びスタッフの健康の為、マスクを着用いたします。また、乗務員の体調管理と出庫前の検温を徹底して行います。
- ・乗車前に、消毒液にて、手指の消毒をお願いします。
- ・エアコンを外気循環モードで稼働し、走行中も一定の時間で車内の空気が循環するように心がけております。停車中は、窓を開放し車内の換気を行います。



鉄道(JR) ※JR西日本のHPより抜粋。詳細はホームページにてご確認ください。

(1) 換気について

- ・空調装置や乗務員による窓の開放等により、外の空気と入換えを行っています。
※新幹線車両および特急車両は概ね6~8分程度で車内の空気が外の空気と入れ換わっています。

(2) 消毒・抗菌について

- ・ウイルスの繁殖を長期間抑制できる抗ウイルス材の噴霧により、車内の抗菌加工を施してまいります。
- ・新幹線駅や在来線の主要駅に消毒液を設置しています。



航空機 ※ANAのHPより抜粋。詳細はホームページにてご確認ください。

- ・チェックインカウンターや保安検査場等で列に並ぶ際、待合室で搭乗をお待ちいただく際、到着時に預入手荷物をお待ちいただく際は、一定の間隔(できるだけ2m、最低1m)を確保してください。
- ・大阪伊丹空港では、出発旅客に対しサーモグラフィーによる体温測定を行っています。また、その他の空港においても、体調不良と思われる旅客が確認された場合は体温測定をお願いしています。(37.5℃以上の発熱があり、咳や倦怠感等の症状が見られるなど感染症が疑われる場合は、搭乗のとりやめを要請することがあります。)
- ・上空のきれいな空気を大量に取りこみ、約3分で機内の空気がすべて入れ替わります。機内の空気は高性能なフィルターでろ過された上で客室内に供給されています。
- ・IATA(国際航空運送協会)の見解で推奨されるバイオセキュリティ対策によると、機内での感染リスクが低いことから、3列席の真ん中(Middle Seat)を空席にすることは義務付けられておりません。

★ [いずれの交通機関も、お客様が触れる箇所\(手すりや券売機など\)は、消毒作業を行っております。](#)



宿泊施設を利用するにあたり

- ・ 大浴場、レストランなど、多くの宿泊客が利用する場所での人数制限や時間差利用などの感染防止対策が講じられているか。また、入口および施設内に手指消毒液を設置しているか。
- ・ 従業員はマスクを着用し、宿泊客・入館者に対してマスク着用を周知しているか。
- ・ 施設内および客室の換気の実施や、こまめな消毒を行っているか。

その他、「全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会」「日本旅館協会」「全日本シティホテル連盟」策定の[宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン](#)の感染予防対策に取り組んでいることを確認します。



食事施設を利用するにあたり

- ・ 食事場所でのテーブルや座席の間隔を確保(できるだけ2m、最低1m)し、飛沫防止を考慮した配席となっているか。
- ・ 入店口やトイレに手指消毒液を設置しているか。
- ・ 従業員はマスクを着用し、また入店者にも食事中以外でのマスク着用を周知しているか。
- ・ 来店者が入れ替わる都度、テーブル、共有備品の消毒を実施しているか。
- ・ 食事を個々の提供やスタッフによる取り分けなど、サービス方法を工夫しているか。

その他、「日本フードサービス協会」「全国生活衛生同業組合中央会」策定の[外食業の事業継続のためのガイドライン](#)の感染予防対策に取り組んでいることを確認します。



観光施設を利用するにあたり

- ・ 入口および施設内に手指消毒液を設置しているか。
- ・ 従業員はマスクを着用し、入館者に対してマスク着用を周知しているか。
- ・ 施設内および客室の換気の実施や、こまめな消毒を行っているか。
- ・ いわゆる3密(密閉、密集、密接)状態を避けるため、時間差を設けての入場や人数制限などの感染予防対策に取り組んでいることを確認します。



添乗員・弊社スタッフについて

- ・ 日頃より体調管理やこまめに手指消毒・うがいを徹底しています。
- ・ ツアー中は、マスクまたはフェイスシールド等を着用しています。
- ・ 出発前やツアー中に、体調不良が判明した場合は、速やかにスタッフの交代を行います。

お客様へのお願い

- ・ ツアー参加前に健康確認シートの提出および検温を実施しておりますので、ご協力をお願いします。なお、熱がある、咳が出る、喉が痛いなどの症状がある方はご参加いただけません。
- ・ ツアー中はマスク着用をお願いします。なおマスク・除菌シートなどの感染予防用品はお客様でご用意ください。
- ・ 熱中症対策のため、屋外では人との距離(ソーシャルディスタンス)を確保し適宜マスクを外してください。
- ・ バス車内での飲酒・食事・大声での会話はお控えください。またツアーの集合時、待機時、交通機関においても、周囲へ配慮し、会話は控えめにお願いします。
- ・ こまめな手洗い、うがいの実施をお願いします。
- ・ 手荷物の運搬や写真撮影は接触機会削減のため各自でお願いします
- ・ 旅行中に体調不良となった場合、速やかにスタッフにお申し出てください。弊社は最寄りの保健所や医療機関に相談、受診できるよう出来る限りのことに努めさせていただきます。